

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393200080
事業所名	せんねん村グループホームきら

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地域の祭りや行事参加、近隣の自動車修理販売店との継続的な交流、散歩や外出、買い物時の地域住民との挨拶等、利用者とホームの存在は地域の知るところとなっている。本年は新たに保育園の園児との相互交流と小学校交流の輪を広げている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	年6回開催の会議は、利用者や家族、行政、地域の民生委員や馴染みの米屋店主等の参加する賑やかな会議である。ホーム運営の様子をスライドを利用し「見える」形で報告している。会議の出席依頼を、文書と共に口頭で実施することにより、会議出席率向上を工夫している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営会議への市の長寿課と地域包括支援センターの参加で、最新の情報提供を得ている。介護相談員の毎月の来訪、市の担当部署との相談・報告を通じた連携等、良好な関係を築いている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族の意見を聴取できるように、毎月ホームの便りに利用者の様子を写真入りで紹介したり、居室にアルバムを設置し、毎月写真を追加したりと、ホームでの暮らしを理解してもらえるように情報提供している。運営推進会議、面会時等、意見表出の機会を設けている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	-	-	-	○	○	

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。